

㈱中元建築設計事務所の環境行動計画

平成 20 年 5 月 23 日

■ 取組方針

環境理念

21世紀に生きる私たちは、次世代に持続可能な循環型社会を構築していく事が求められています。㈱中元建築設計事務所は、地域社会を構成する企業市民である事を認識し、事業活動においても循環型社会の構築に寄与する事が、その責務であると考えます。

環境行動指針

私たちは、事業活動が環境に及ぼす影響を最小限にとどめるために、以下の行動に取り組めます。

- ① 自らグリーン製品を使用し、その提案・普及に努めます。
- ② 省エネルギーにより、地球温暖化防止に努めます。
- ③ 廃棄物の削減とリサイクルを進めます。
- ④ 資源の有効な利用を図ります。

この方針にそって、従業員が高い環境意識をもち、環境に配慮した行動ができるように、環境教育を実施します。

平成 20 年 5 月 23 日

㈱中元建築設計事務所
代表取締役 中元 伸夫

■ 環境負荷低減の取組

当社では、事業活動に伴う環境負荷を削減するための取組目標を掲げ、目標を達成するための具体的な取組を設定して取り組むこととしています。設定した取組目標と具体的な取組項目は、次の通りです。

目標一 1 二酸化炭素の排出量（売上高当たり）を、19年度を基準として22年度までに1%削減する。

具体的な取組（事務所での取組）

- ① 冷房温度（28度）と暖房温度（20度）を厳守する。
- ② エアコンの使用期間中は、毎月1回フィルターを掃除する。
- ③ 昼休みの消灯を徹底する。
- ④ 休日前には、電化製品のコンセントを抜いておく。
- ⑤ ノー残業デーを設ける。

（車両での取組）

- ⑥ アイドリングストップを徹底する。
- ⑦ 車両の点検を定期的に行う。
- ⑧ 急発進・急ブレーキ等運転方法の配慮。
- ⑨ 効率的な車両の運用（打合せ等で無駄のない道順を考える）

目標一 2 廃棄物の排出量（売上高当たり）を19年度を基準として22年度までに1%削減する。

具体的な取組（事務所での取組）

- ① 廃棄物は、決められたごみ箱（可燃ごみ、不燃ごみ、資源ごみ）に分別して出す。
- ② シュレッダーの使用は機密書類に限定する。
- ③ ファイル、フォルダーなどは繰り返し使用する。
- ④ 新しい製品カタログを受け取る時は、旧版を引き取ってもらう。

目標一 3 コピー用紙の使用量（売上高当たり）を、19年度基準として22年度までに1%削減する。

具体的な取組

- ① 作成した資料は、パソコン画面上での確認を行う。
- ② 社内資料は、両面コピー、縮小コピー、裏紙利用に努める。
- ③ コピー機のコピーボタンを押す前に、必ず設定を確認する。
- ④ 電子メディアの利用によってペーパーレス化を推進する。

目標一4 環境に配慮したOA機器・事務用品の使用・普及と地域社会への貢献活動を推進する。

- 具体的な取組
- ① 社内で使用する事務用品・制服などはエコ製品から選択するようにする。
 - ② 建築関係の品物を選択するときはエコ製品・グリーン製品を進める。

■ 環境行動計画の実施体制

この環境行動計画にそって環境保全活動を推進するために、環境管理責任者を委員長とする環境推進委員会を設け、全従業員が「具体的な取組」を実行します。また半年に一度、成果を発表し改善に努めます。

